

レンガ通り歩道

栗山町



北海道



「レンガ通り歩道」は、町のシンボルロードとして栗山町松風付近の歩道を整備するにあたって、お年寄りから子供までが親しめる、夢のある楽しい歩道をつくろうと、町民が「栗山レンガ通りを創る会」を発足させ、企画の段階からの積極的な住民参加で手づくりレンガの敷設歩道を完成させた。

手づくりレンガは、焼き上げる前の生

レンガに、町民が絵やメッセージを刻み込んだ後、工場で焼き上げたものを使っている。

素材にレンガを使用したのは、かつて町内に素焼き土管の工場があつたことや、酒造会社の酒蔵がレンガ造りであるなどから、町民が温かみのあるレンガに親しみをもつており、素材として採用するにいたつた。

DATA・BOARD ①



①北海道空知郡栗山町松風3丁目252番地

②延長：660m、幅員：1.6～2.03m、
レンガ舗装部分1,030m²(うち手づくりレンガ部分120m²)

③街灯、ベンチ

④レンガ